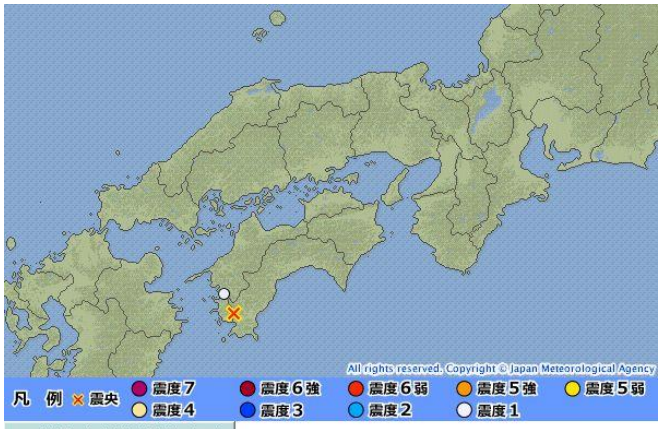
210120 和歌山―A、高知市介良その他の状況

昨年 11 月ごろから　和歌山―A の長期データの収束傾向と同様に長期につづく高知市介良のデータが和歌山に同期したように減衰―収束傾向を示したことで　何度も繰り返して、この地区の大地震の可能性を考えてきました。しかしながら　その後、両方の観測点で　なんどかいわゆるリバウンドと呼ぶようなデータの反発が起きて　大地震は未発生の状況です。

　しかし 1 月になってからは　高知と和歌山の近辺で、以下のようにいくつかの小さい地震、と 1 月 16 日の三重県南東沖 M5.3　震源の深さ 390ｋｍ（大深度）が起きてきていて、こうした地震がこの地域で複数発生していることは地下で何らかの動きがあると考えられることから、もうしばらくこの地域のデータを注視して行くべきと考えます。

＜発生地震＞

1 月 12 日高知県西部 M2.3

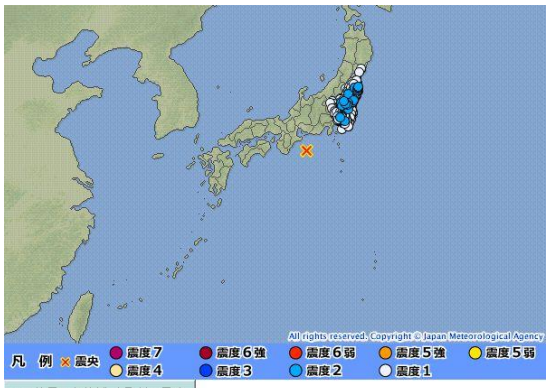


この地震の各地域・市町村の震度

各地の震度に関する情報
令和　３年　１月１２日１１時１０分　気象庁発表

１２日１１時０７分ころ、地震がありました。
震源地は、高知県西部（北緯３３．０度、東経１３２．７度）で、震源の深さは約３０ｋｍ、地震の規模（マグニチュード）は２．８と推定されます。

1 月 16 日三重県南東沖 M5.3　震源の深さ 390ｋｍ



この地震の各地域・市町村の震度

各地の震度に関する情報
令和　３年　１月１５日２２時４３分　気象庁発表

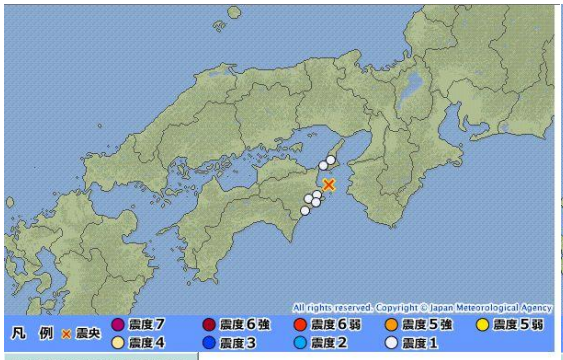
１５日２２時３９分ころ、地震がありました。
震源地は、三重県南東沖（北緯３３．７度、東経１３７．３度）で、震源の深さは約３９０ｋｍ、地震の規模（マグニチュード）は５．３と推定されます。

この地震の各地域・市町村の震度

各地の震度に関する情報
令和　３年　１月１５日２２時４３分　気象庁発表

１５日２２時３９分ころ、地震がありました。
震源地は、三重県南東沖（北緯３３．７度、東経１３７．３度）で、震源の深さは約３９０ｋｍ、地震の規模（マグニチュード）は５．３と推定されます。

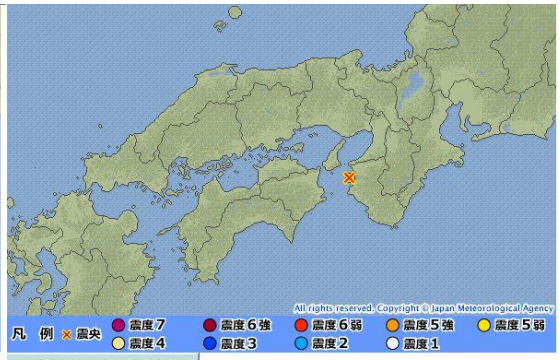
1 月 17 日紀伊水道 M3.2、20 日紀伊水道 M2.6



この地震の各地域・市町村の震度

各地の震度に関する情報
令和　３年　１月１７日２０時２０分　気象庁発表

１７日２０時１７分ころ、地震がありました。
震源地は、紀伊水道（北緯３４．０度、東経１３４．８度）で、震源の深さは約５０ｋｍ、地震の規模（マグニチュード）は３．２と推定されます。



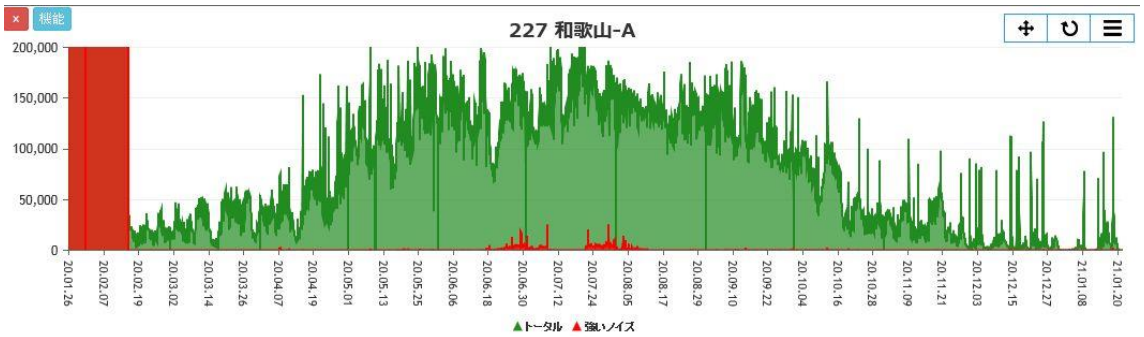
この地震の各地域・市町村の震度

各地の震度に関する情報
令和　３年　１月２０日０６時３０分　気象庁発表

２０日０６時２７分ころ、地震がありました。
震源地は、紀伊水道（北緯３４．１度、東経１３５．１度）で、震源の深さは約１０ｋｍ、地震の規模（マグニチュード）は２．６と推定されます。

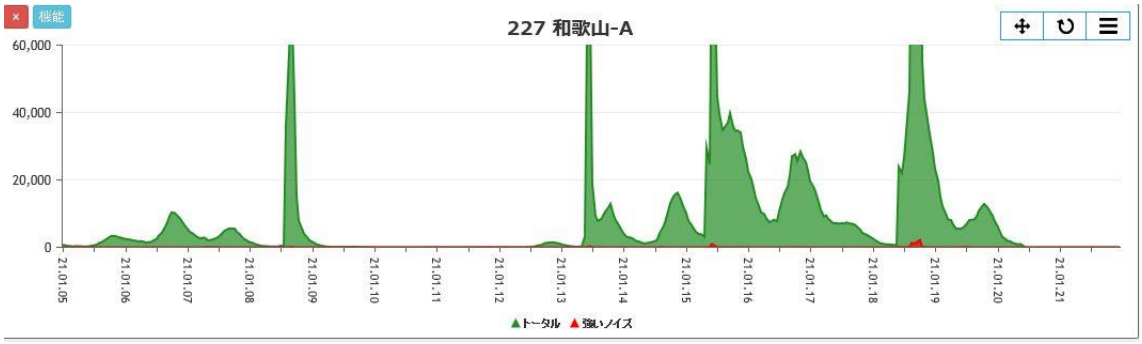
各地のデータ

和歌山―A　360 日間データ

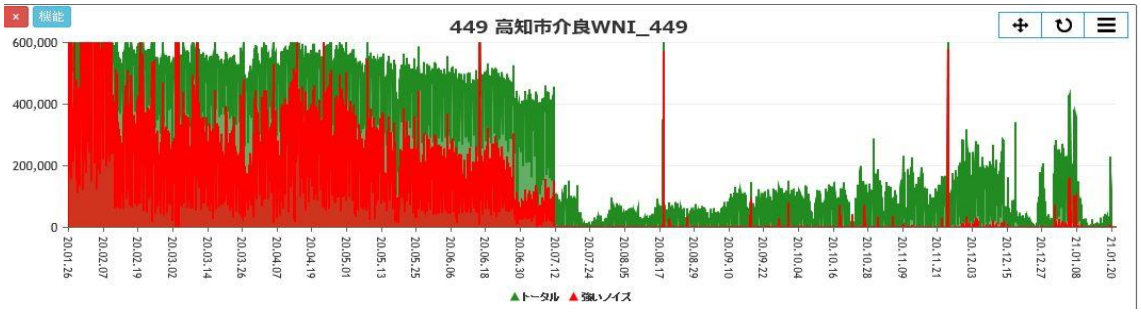


和歌山―A　30 日間データ

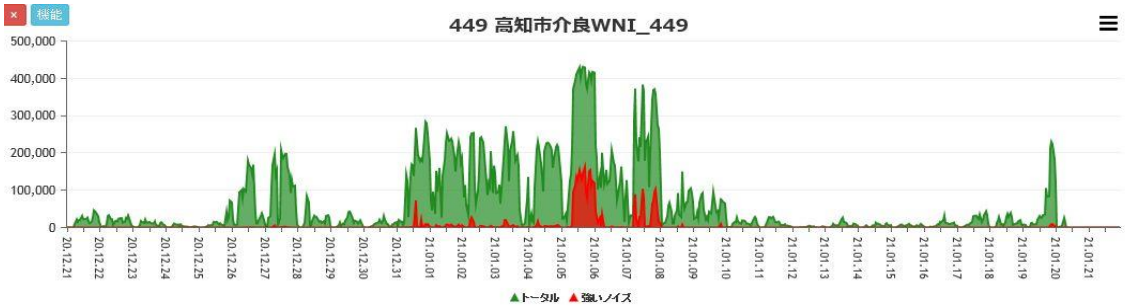
和歌山―A　15 日間データ



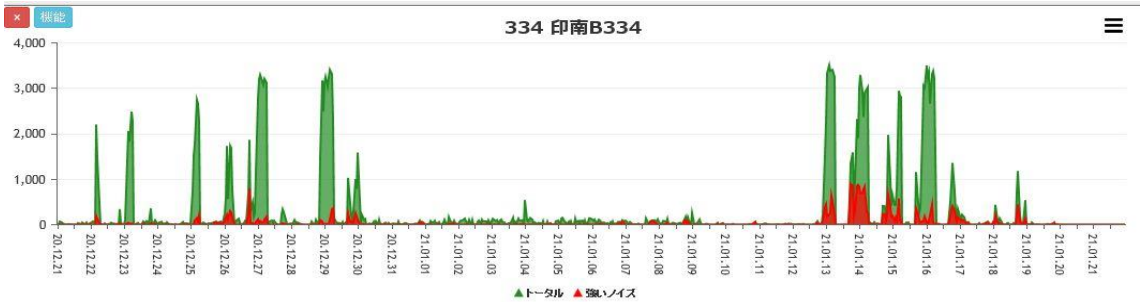
高知市介良　360 日間データ



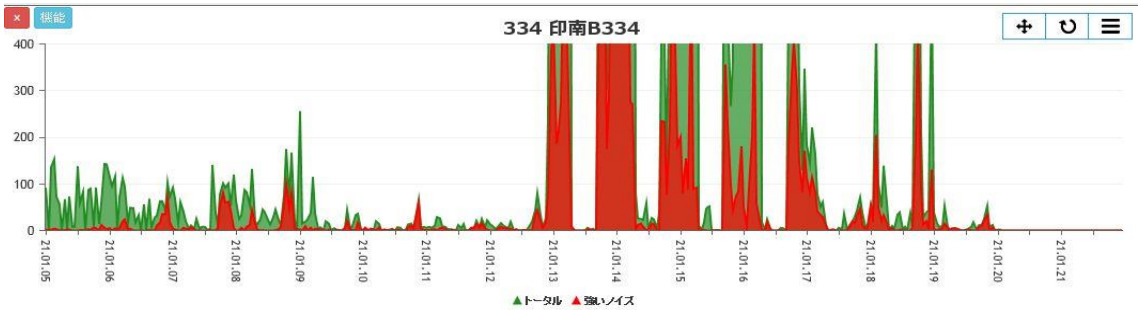
高知市介良　30 日間データ



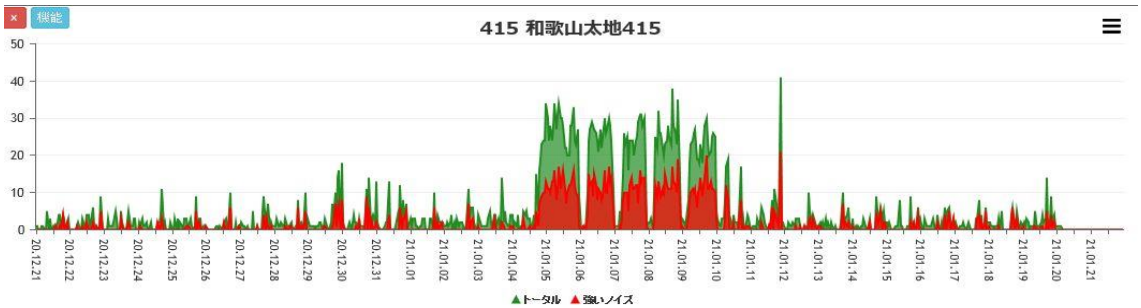
印南　30 日間データ



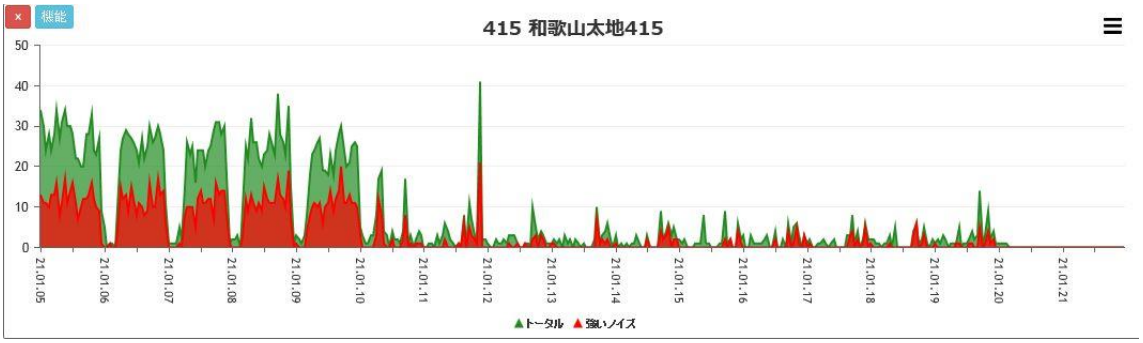
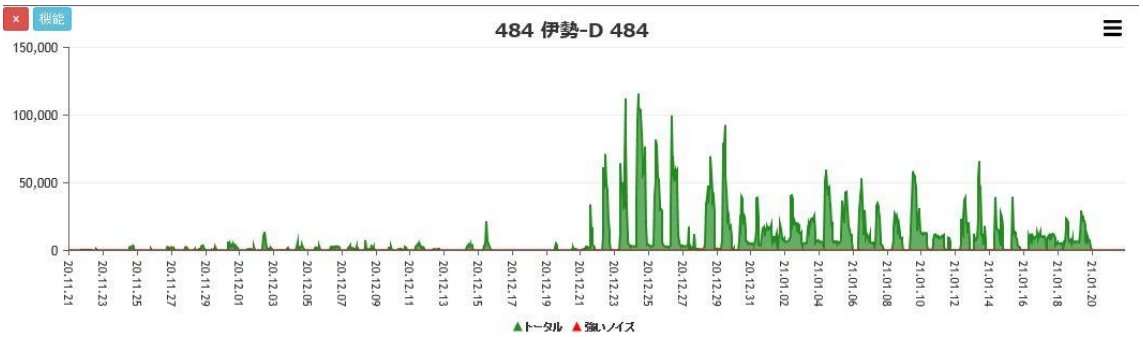
印南　15 日間データ



和歌山太地　30 日間データ



和歌山太地　15 日間データ



伊勢 D484　90 日間データ